

令和 年 月 日

大仙市長 様

申請者 千 ー

住所 _____

氏名 _____

（電話： ー ー ）

耐震改修補助金交付申請書

大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱に係る補助金の交付を受けたいので、同要綱第 8 条の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金
- 2 対象住宅の所在地 大仙市
- 3 事業に要する費用 _____ 円（見積額）
- 4 補助申請額 _____ 円
- 5 事業予定期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

※ 添付書類

- （１）対象住宅の付近見取図、配置図、平面図（現況及び補強後）及び求積図
- （２）地震に対して安全な構造とするよう市長から勧告を受けた書類の写し
- （３）耐震改修計画書（様式第 2 号）
- （４）耐震改修工事費の見積書の写し
- （５）固定資産税課税台帳（家屋）の写し
- （６）申請者及び同一世帯に属する者の納税証明書又は非課税証明書
- （７）対象住宅に借家人がいる場合は、耐震改修工事の実施に係る同意書の写し
- （８）その他市長が必要と認める書類（委任状等）

（注）同年に耐震診断補助金交付申請を行っている場合は、添付書類の（５）・（６）は不要です。

様式第2号（第8条関係）

耐震改修計画書

1 耐震診断結果

耐震診断 実施年度		耐震診断士の氏名	(受講修了証番号：)
耐震診断による 上部構造評点	1 階 X 方向： 2 階 X 方向：	Y 方向： Y 方向：	
耐震改修工事 の概要	☐ 基礎補強 () ☐ 壁補強 () ☐ 床補強 () ☐ 劣化補強 () ☐ その他 ()		

(注) 耐震改修工事の概要は、計画している補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 耐震設計者・耐震改修工事施工者

耐震設計者	設計者名：
	受講修了証番号：
	建築士資格： () 建築士 () 登録第 号
	建築士事務所登録番号： () 建築士事務所 () 登録第 号
	建築事務所名： 住 所： 電話番号：
耐震改修工事施工者	代表者名：
	営業所名：建設業の許可 () 第 号
	住 所： 電話番号：
	受講修了証氏名：
	受講修了者番号：

3 補助対象経費（見積額）

	金額	内訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他の費用
総費用額	円	円	円
補助金の額	円	(補助金の額は、千円未満を切捨ててください。)	

- (注) 1 総費用額の金額の欄には、工事監理などを含めた総額を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となり、様式第1号の4に記載する事業に要する費用と同額になります。
- 3 補助金の額は大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。（上限は50万円です。）

令和 年 月 日

大仙市長 様

補助対象者 〒 ー
住所 _____
氏名 _____
(電話: ー ー)

耐震改修補助金交付申請取下届

令和 年 月 日付け大仙建築ー で交付決定を受けた補助事業について、
次のとおり取下げたいので、大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱第 1 1 条第 1 項の規
定に基づき、届出します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金
- 2 対象住宅の所在地 大仙市
- 3 取下げ理由

令和 年 月 日

大仙市長 様

補助対象者 〒 -

住所

氏名

（電話： - - ）

耐震改修補助事業変更申請書

令和 年 月 日付け大仙建築一 で交付決定を受けた補助事業について、次のとおり変更したいので、大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱第 1 2 条第 1 項の規定に基づき、申請します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金
- 2 対象住宅の所在地 大仙市
- 3 変更の内容

変 更 前	変 更 後

- 4 変更の理由

- 5 変更予定年月日 令和 年 月 日

令和 年 月 日

大仙市長 様

補助対象者 〒 —

住所 _____

氏名 _____

（電話： — — ）

耐震改修完了実績報告書

令和 年 月 日付け大仙建築— で交付決定を受けた補助事業が完了したので、大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱第16条第2項の規定に基づき、次のとおり報告します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金
- 2 交付の決定額 _____ 円
- 3 対象住宅の所在地 大仙市 _____
- 4 事業完了年月日 令和 年 月 日

※ 添付書類

- （1） 耐震改修実施報告書（様式第10号）
- （2） 耐震設計及び耐震改修工事後の耐震診断結果報告書の写し
- （3） 耐震設計及び耐震改修工事に係る契約書の写し
- （4） 耐震改修工事費の領収書の写し
- （5） 工事写真
 - ・ 工事箇所ごとの施工前、施工中及び完了時が確認できるもの
 - ・ 主要材料の形状、寸法及び仕様に係る材料が確認できるもの
- （6） その他市長が必要と認める書類

耐震改修実施報告書

1 耐震改修後の診断結果

耐震設計を 行った耐震診断士	(受講修了証番号：)
耐震改修工事 の概要	☐ 基礎補強 () ☐ 壁補強 () ☐ 床補強 () ☐ 劣化補強 () ☐ その他 () ※上記補強内容が確認できる竣工図等を添付すること。
耐震改修後の 上部構造評点	1階 X方向： Y方向： 2階 X方向： Y方向：

(注) 耐震改修工事の概要は、実際に工事した補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 補助対象経費

	金額	内訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他の費用
総費用額	円	円	円
補助金の額	円	(補助金の額は、千円未満を切捨ててください。)	

- (注) 1 総費用額の金額の欄には、工事監理などを含めた総額を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となります。
- 3 補助金の額は大仙市木造住宅耐震改修補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。(上限は50万円です。)

3 耐震性能の確認

本件の耐震改修工事は、上記の「1 耐震改修後の診断結果」のとおり耐震性能があることを証明します。

耐 震 診 断 士	設計者名：
	受講修了証番号：
	建築士資格： () 建築士 () 登録第 号
	建築士事務所登録番号： () 建築士事務所 () 登録第 号
	建築事務所名：
	住所： 電話番号：